

## 国語科（4年） シラバス

### ☆ 教科の目標

国語を適切に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力および言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てます。

### ☆ 第4学年の到達目標

相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てます。

相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てます。

目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。

### ☆ 評価について

国語科では、次の5つの観点で評価します。

- ① 国語への関心・意欲・態度  
「国語に対する関心をもち、進んで話し合ったり、適切に書いたり、読書の範囲を広げたりしようとする。」  
→授業での様子、ノート、読書の様子等
- ② 話す・聞く能力  
「相手や目的に応じ調べた事などについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたりする。」  
→単元テスト、授業での様子、スピーチ、聞き取りテスト等
- ③ 書く能力  
「相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係を工夫して文章を書く。」  
→単元テスト、作文等
- ④ 読む能力  
「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。」  
→単元テスト、ワークシート、音読等
- ⑤ 言語についての知識・理解・技能  
「音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の大きさ、配列、毛筆では、点画の接し方、交わり方、方向、文字の組立て方などを理解して文字を正しく書く。」  
→単元テスト、漢字小テスト、硬筆ノート、毛筆作品等

### ☆ 学習の予定(全235時間内書写36時間)

月	学習すること
4	こわれた千の楽器 ふしぎ・よかったなあ 毛筆のしせい・毛筆で書こう
5	漢字辞典の使い方を知ろう 知らせたい、あんなことこんなこと お礼の手紙を書こう 画の長さ
6	主語と述語の関係をとらえよう ヤドカリとイソギンチャク 電話で伝え合おう 漢字の読み方に気をつけよう 画の方向
7	夏のわすれもの 自分新聞を作ろう 字形の整え方
9	「くらしの百科」の時間です ローマ字 筆順と字形
10	世界一美しいぼくの村 心の目を開いて 組み立て方
11	ウミガメのはまを守る 文と文をつなぐことばの働きを考えよう 筆使い
12	活動ほう告を書こう 書き初めをしよう
1	くらしの中の和と洋 漢字を正しく使おう 書き初め
2	ごんぎつね 毛筆のまとめ
3	1年間の思い出をしようかいいしよう ローマ字 手紙やはがきで知らせよう